

長い文章を読んでえらぼう

小5／少し長い文章を読んで、正しい説明を2つえらびましょう

なまえ _____

ひづけ _____

1 米づくりの一年を よんで、正しい説明を2つえらびましょう。

米づくりは春に始まる。田をたがやし、水を入れ、なえを育ててから田植えをする。夏の間は、水の量を調整し、雑草をとり、害虫や病気に気をつけて世話を続ける。秋になり、いねが黄金色に実ると、いよいよ稲かりだ。こうして一年をかけて育てられた米が、わたしたちの食たくに届く。近年は機械の導入で作業は楽になったが、天候に左右される点は今も変わらない。

1 米づくりは春に田をたがやすことから始まる。

2 米づくりは秋に田植えをする。

3 夏の間は世話をせずに放っておく。

4 米づくりは今も天候に左右される。

5 機械を使うと天候の影響がなくなる。

2 森林と水のかかわりを よんで、正しい説明を2つえらびましょう。

森林の土は、落ち葉や小さな生き物のはたらきで、スポンジのようにすき間の多い状態になっている。雨がふると、この土が水をたっぷりたくわえ、少しずつ川へ流し出す。そのため、森林が豊かな地域では、大雨のときも川があふれにくく、日照りが続いても川の水がかれにくい。森林は自然のダムとよばれるゆえんである。

1 森林の土は水をたくわえて少しずつ流し出す。

2 森林の土は水をまったくたくわえない。

3 森林があると大雨で川があふれやすい。

4 森林は日照りのとき川の水がかれにくくする。

5 森林と川の水は関係がない。

長い文章を読んでえらぼう【こたえ】

小5／少し長い文章を読んで、正しい説明を2つえらびましょう

なまえ _____

ひづけ _____

答えと、たしかめるところ

1 答え：1・4

『春にたがやし始める』(1)、『今も天候に左右される』(4)。田植えは春～初夏、夏も世話が必要、機械でも天候の影響は残る。

2 答え：1・4

『土が水をたくわえ少しずつ流す』(1)、『日照りでもかれにくい』(4)。土はたくわえ、あふれにくく、川と深く関わる。

読み取るコツ

長い文章は意味のまとまりごとに区切り、話題の変わり目に印をつけます。

正しい説明が2つなので、まちがいの選たくしはどこがちがうかも考えます。